

千福ニュータウン団地施設管理組合 第12回理事会（定例）議事録（概要版）

開催日：2024年4月20日（土） 15：00～17：40

場所：千福が丘自治会館

出席者（敬称略）理事：青木／酒井／山内／中嶋／小泉

監事：今村／森田 副理事：加藤

議事録作成：森田

1：会計報告

報告（中嶋理事）

（1）収支累計実績について

収入については、昨年度と比較して172,850円少ないがほぼ前年度並みとなった。

支出については、予算に対し年間実績で約900万円低く抑えることができた。

- ・「管路状態調査・保全工事」が予算に対して2,657,100円安く抑えられているのは、これまで実施してきた管路状態調査の結果から、これ以上調査をしても誤接続はないだろうとのことから、調査を中止し、その分の予算が浮いたもの。
また、請求の来ていない案件があり、支払いが済んでいないため。
ただし、請求が来てても予算オーバーすることはない見込み。
- ・「処理場備品」が予算に対し619%の支払と極端に多くなっているのは、当初予定していなかったコンセントの増設や、蛍光灯の照明をLEDに交換したため。
- ・「事務所運用費」が予算に対し199%の支払と約2倍になっているのは、自治会館改修費用の管理組合負担分を本来、管理組合が自治会へ支払うべきところ生活サポートが立替っていたため、立替分を生活サポートへ支払った。ただし、管理組合事務所を自治会館から汚水処理場へ移転することを余儀なくされ、管理組合は自治会館改修費用を負担する理由がなくなったため、支払い済みの管理組合負担分を2023年7月に自治会へ請求、2024年3月に請求書写しを再提出したが、未だに返金も意見も回答もなし。

（2）汚水処理場の電気料金について

昨年4月と比較し、電気料金は低くなっているが、使用量は多くなっている。

この状況の背景を三友水処理に確認をする。

（3）滞納者状況

自治会の横領事件を受け、自治会館に常駐している事務員が組合員から預かった施設維持管理費をきちんと管理組合に渡していない可能性がある。また、そのような問い合わせも組合員から生活サポートに来ているため、自治会事務員に領収書（控）の確認を依頼中。

2：くみあい通信 Vol.101 Vol.102の構成について

報告（酒井理事）

- ① 5月発行予定のVol.101について、総会の様子を掲載する。
- ② 6月発行予定のVol.102について、総会の結果（議案の可否）を掲載する。

3：施設業務報告 処理場のリニューアルについて

報告（山内理事）

加和太建設（三島市）経由でクボタから処理場のリニューアルについて提案をもらった。

方式としては浄化槽の大きいもの（住友金属鉬山が使用しているようなもの）を、処理場の槽の上に並べて設置するというもの。

ただし、1つ問題点があり、「生物化学的酸素要求量（BOD）」が裾野市と管理組合の協定では10以下となっているが、クボタの提案する処理装置は20以下を基準としている。

この「生物化学的酸素要求量（BOD）」が20以下という基準は一般的なもので、裾野市と管理組合が締結している基準がより厳しいものとなっている。
これは、狩野川漁協との協定が影響している。

4：2023年度定期総会議案書について

議案（青木理事）

2023年度定期総会議案書の内容を確認し、誤字、脱字、体裁、表現等の修正を役員で行った。

修正後の総会提出議案書について賛否を確認し可決したため、後日、印刷及び、製本を行うことで合意。

5：4月24日（水）の実施する市長との面談について

報告（加藤副理事）

- ・ 自治会の2024年2月23日に発行、回覧された役員会議事録に記載のある「区長報告事項」中、「汚水処理の件、村田市長と面談。これから2年のうちに予算をしっかりとつけて移管を進めると明言された。移管にしっかりと道筋をつける。」の発言の真偽等の確認。
- ・ 自治会の回覧と市長との面談によって得られた情報を比較し、汚水処理の今後における現在の状況を回覧等により正しく組合員に情報提供して欲しい。

次回、定例理事会は2024年5月18日（土）15：00～

以上